

学校教育目標 自主・不屈・友愛の精神を身に付け、未来を創る生徒の育成



学校報「三中の木」



令和6年3月21日(木)
第21号 文責：校長 工藤 真弘
TEL：52-5138

輝け！能代第二中学校第77期生



3月10日（日）に第77回能代第二中学校卒業証書授与式を行いました。来賓には教育委員会、同窓会長、PTA会長、体育文化後援会長、学校運営協議会委員の方々をお迎えしました。3年生の想いに呼応するように、在校生も一体となって感動的な式を創り上げてくれました。来賓の方々からも素晴らしい、感動したというお言葉をいただきました。





感動的な全校合唱は、ピアノ+吹奏楽でスケール感倍増！

修了式：1年間の成長の振り返りを

この1年間、保護者や地域の方々のたくさんのご協力をいただいて、充実した教育活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。本日の修了式で生徒たちに次のようなお話をしました。

【修了式の校長の言葉より抜粋】

先日の卒業式、3年生と一体となって素晴らしい式を創り出してくれたこと、心から誇りに思います。合唱では、あまりの素晴らしさに涙が出てきました。3年生が懸命に思いを伝え、在校生が思いを受け止めて全力で応える、ああ二中生って素晴らしいと感じたからです。卒業式の予行の最後、皆さんに「卒業式、任せたぞ」と言いましたが最高の卒業式してくれました。来賓の方々からも「今までで一番素晴らしい卒業式だった、感動した」というお言葉をいただきました。

さて、修了式ですから、2つのお話をします。

1つ目は、この1年間の自分の成長をしっかり振り返ることです。最近の自分と比べても、成長していることには気付きにくいものです。でも、1年間を振り返ってみることで、自分の成長を実感できると思います。私から見ても皆さんには、大きく成長しています。

改めて、一人一人が自分の成長を3つの視点で振り返ってみてください。

視点の1、「どんな成長ができたのか」です。視点の2、「成長できたタイミングはいつだったのか」です。視点の3、「その成長のきっかけは何だったのか」です。

3つの視点の振り返りは、次の成長につなげる大きなヒントになります。今日、家に帰ったら、通信表を家の人に見せながらどんなことをがんばったのか、どんなことができるようになったか、振り返ってみてください。

2つ目は、4月の始業式までに、自分のめあてをしっかり考えることです。1つ学年が進んだ分、新しい自分になることができるチャンスです。どんな自分になりたいか、そのためにはどんなことをがんばればいいのか、しっかり考えてください。特に、4月からは部活動の全員加入制がなくなります。放課後の時間を、自分で計画的に目的をもって過ごす力を持つことが大切になります。部活動に入らない生徒も、クラブ活動や習い事、地域のボランティアなど、目的をもった活動をしてほしいと思います。ゲームやスマホの時間が増えるのではありません。どんな活動があるのか、自分に合っているのか、家の方と相談して決めてほしいと思います。決めるのは4月になってからですが、もちろん先生方も相談に乗ります。

最後に、いつもの約束です。「交通事故に十分注意して命を落とさない」ということです。

それでは、皆さん一人一人が、4月からいいスタートを切るために、充実した春休みを過ごすことを期待しています。